

祝☆東海大会出場

陸上部 2年生生徒が、 800mに出場し、 準決勝へ進出しました。

東海大会出場！

陸上競技部



二年三組 畠中孝介

「悔しさをばねに」

まず初めに僕が陸上競技に取り組んだのは高校生になってからです。中学生の時に一度だけ陸上の大会に出たことがあり、その時に負けた悔しさから高校に入ってからもっと上を目指して頑張ろうと思いい、津島東高校の陸上競技部に入部を決めました。

僕は、陸上競技の中でも中長距離の選手として活動しています。周りの人々には、長距離はキツイとか辛いなどとマイナスなイメージを持たれがちですが、僕が思うに中長距離の楽しさは努力や練習した分だけタイムが縮まるという事です。努力しなければ速く走ることは出来ないうし、練習もただやるだけではなく、どういう意図で練習をするのか考えるのが大切だと思っています。自分が頑張った分だけ結果で返ってくるというのが陸上競技の楽しさだと思います。

約一年、津島東陸上部で力をつけて初めて挑戦することになった県高校総体では去年の新人戦では達成できなかった県大会での入賞を果たすことができ、見事東海大会という大きな舞台にコマを進めることが出来ました。この東海大会で入賞することが出来れば全国大会に出場できるというチャンスでした。しかし、全国への壁は僕が思っているより高いもので予選は通過できたものの準決勝で敗退という結果に終わってしまいました。しかし、自分の中の課題が見つかったとても良い経験だったと思います。

この経験を活かしてあと一年陸上に

向き合い続けたいと思います。また今年中にもU18全国大会があったり、新人戦があるなど自分の力を発揮する場面はたくさんあると思うので頑張りたいです。U18では上位入賞、新人戦では、東海大会優勝を目指してこれからの練習はもちろん、私生活でも意識していきたいです。



晨風 96号より